

表間時道軌

大正三十二年三月

郵政省

行内之堀			行田新池		
新池	田新	堀内	堀内	田新	新池
...
...
...

【東武】 東武鉄道 東武バス 東武バスエクスプレス

店引取社 會運通國內 送 郵 送 送

社會式株輸運道軌内之堀 番五十話電



遠足に行く子どもたちで賑わう玄保駅

大好きな軽便もっと知りたい

小学3年生の時、総合学習の時間で昔のことを調べ、軽便鉄道駿遠線が通っていたことを知りました。それが日本一距離の長い軽便鉄道と知ってびっくりしました。今は、インターネットや図書館で調べた資料を基にパンフレットや本を作りたいと思っています。昔のことを知っている人からも話が聞ければ嬉しいです。藤枝から袋井までの全部の駅跡に駅名表示板ができればいいと思います。



山中康平くん（大山）

り乗る人もなく、大きな風呂敷を背負った行商のおぼさんたちの大きな声が車内に響いていました。母親に手を引かれた子どもの嬉しそうな表情も今では懐かしく思い出されます。普段は、乗客の少ないこの辺りも、桜ヶ池のお櫃納めの時は、臨時便を出してもお客さんが運びきれないほどにぎわいました。客車だけでは足りなくて屋根がない貨車にまで乗ってもらうこともありましたよ。大勢のお客さんに乗っていると上り坂でスリッパして進まなくなつ

てしまうので、そんな時は、線路に砂をまいたりもしました。駿遠線の車両はどれも個性豊かな表情をもっていたので、廃線が決まると県内外から多くの鉄道マニアが写真を撮りに来ていました。今は線路跡に広い道路ができてしまいました。軽便は今でも私の心の中で走っています」。軽便が走っていたころは、物質的には恵まれた時代ではありませんでした。しかし、駅構内や車内には笑顔と人の温もりがあふれていたようです。



Voice

突貫工事に汗した 矢口三郎さん（桜ヶ池）

戦後、線路の建設が始まると私も作業員の1人として工事に携わりました。今の国道150号の新野川橋付近から桜ヶ池の大鳥居付近に向かって土盛りして、その上にレールを敷いていったんです。



Voice

新婚旅行は軽便で 河原崎道子さん（大山）

主人と二人で池新田の駅から軽便に乗って静岡へ行きました。ガタガタと揺れる車内では、椅子に座っていても足に力を入れていないと飛ばされそうでした。楽しかった新婚旅行の思い出です。